

(様式1)

特産品規模拡大助成 助成申請書

平成 年 月 日

J A あいち中央 御中

郵便番号：

住所：

申請者名： \_\_\_\_\_ 印

連絡先 \_\_\_\_\_

特産品規模拡大助成について、下記のとおり申請します。

記

1 物件購入状況（該当するものに○を付すこと）

購入（予定）月	物件購入先
平成 年 月	・ J A ・ その他（販売会社名： _____）

2 対象生産部会： \_\_\_\_\_ 部会

3 申請事業にかかる計画

(1) 作付面積計画（前項2で選択した品目のみ記載すること） (単位：ha)

項目	現状 (H 年)	目標 (H 年)	増減
米（転作作物含む）の作付面積*			
米の作付面積			
うち飼料米の作付面積			
うちその他			
麦・大豆等の転作作物の作付面積			
野菜（露地）の作付面積			
野菜（施設）の作付面積			
果樹（露地）の作付面積			
果樹（施設）の作付面積			
施設花きの作付面積			

※1 作付面積は、延べ面積とせず、実際に所有・賃借・作業受託している面積とすること。

2 作付面積拡大を計画する場合は、下記により規模拡大の方法・確保予定地等を記載すること。（合計面積については、上記表に記載した増加面積と一致させること）

(様式1)

(単位：ha)

方法	面積	主な候補地（主要な候補地の所在地）
購入		
賃借		

#### 4 助成対象物件の内容および助成申請額

導入 生産資材	対象機種	
	型式名	
	製造会社名	
	数量	
購入物件設置場所		
購入物件本体価格（税抜き）		(円)
助成申請額（千円未満切捨て）※		(円)

※ 助成申請額は、「助成対象物件の本体価格（税抜き）の20%」または「50万円」のいずれか低い金額（千円未満切捨て）の範囲内の金額を記入すること。

#### 5 申請にあたっての合意事項

(1) この申請書を含め、本事業の申請等に際して

ア 本事業の目的達成や本事業の充実のためにJAが必要と認めるときは、JAが求める助成対象物件および利用状況にかかわる報告、または実態把握および実地調査等に協力します。

イ 申請書類に虚偽の記載をしたとき、助成対象物件を「耐用年数」または「5年」のいずれか短い期間内に売却・廃棄・転貸したとき、助成要件に合致しないことが明らかとなりこれを是正する措置を講じなかったとき、上記アイの遵守内容について怠ったときには、JAの助成金返還請求に応じ、助成金を返還します。

#### 【添付書類】

<物件を購入予定の方>

- ・ 助成対象物件の見積書または売買契約書の写し
- ・ 助成対象物件のカタログ、パンフレット等
- ・ 営農計画書の写し等の助成要件の適否が確認できるもの

<物件を購入済みの方>

- ・ 助成対象物件の売買契約書の写し
- ・ 助成対象物件の領収書の写し
- ・ 助成対象物件の納品書の写し（購入物件が納品済みの場合）
- ・ 営農計画書の写し等の助成要件の適否が確認できるもの

(様式1)

【JA記入欄】

申請書受付日：平成 年 月 日 (平成 年度助成分)

申請者名：\_\_\_\_\_

	営農・経済事業担当者
担当部署	
役職	
担当者	印

JAとの取引状況

	項目	取引有無	取引内容	点数
①	経営の複合化 (加入部会数)	有・無	※加入部会すべてを記入	
②	農業の6次産業化	有・無		
③	新規就農	有・無	就農 年目	
④	組合員	有・無	( 正組合員 ・ 正組合員家族 ・ 准組合員 )	
⑤	農業経営の法人化	有・無		
⑥	雇用の確保	有・無	( 無料職業紹介事業 ・ 常時雇用者 )	
⑦	労災保険加入	有・無		
⑧	農業者年金加入	有・無		
⑨	青色申告部会員	有・無		
⑩	青年部員・OB またはその家族	有・無	( 青年部員 ・ OB ・ 青年部家族 )	
⑪	事業利用者	有・無	信用 ( 定期 ・ 融資 )	
		有・無	共済 ( 長期 ・ 短期 )	
		有・無	販売	
		有・無	購買	
⑫	農業新聞購読	有・無		
⑬	家の光	有・無		
⑭	女性部員・OG またはその家族	有・無	( 女性部員 ・ OG ・ 女性部家族 )	

※ 信用・共済は申請時点、購買・販売は過去1か年における取引状況を記載のこと